

■ 紫波地区中総体 無事終了

**男子ハンドボール、女子ハンドボール
女子バドミントン、軟式野球、男子卓球
男子バスケットボール、男子ソフトテニス
団体戦 7種目優勝！
個人戦も多数入賞し県大会進出！**

6月16日(水)～17日(木)、第75回紫波地区中学校総合体育大会が開催されました。昨年秋の新人大会以降、各部とも自分たちが掲げた目標を実現するために、本大会に向けて練習に励んできました。生徒の皆さんは、昨年度からの新型コロナウイルス感染症対策のため、練習ができない時期がありましたし、練習試合の制限がある中で大会に向けた準備をしてきました。そのような十分な練習ができない状況にあっても最善を尽くしてきました。

今大会でも、「謙虚な気持ち」、「自信と誇りの気持ち」、「感謝の気持ち」、「礼儀、マナーとルールを大切にすることを心にとめて試合に臨んでくれました。どの部も精一杯のプレーと応援に満ちあふれていたと報告を受けました。

また、IDカードを受け取られたご家庭の皆さんも各会場で心温まる拍手による応援をしてくださりました。その応援が、選手の背中を押してくれました。心より感謝いたします。ありがとうございました。

さらに、文化部は日頃の活動では充分活動できない内容を計画し、一生懸命活動をしていました。文化部も充実した2日間を過ごすことができました。

昨年度は県大会以上の上位大会が中止となりましたが、今年度は上位大会も開催されることとなっています。県大会出場の皆さんは次の大会に向けてさらなる練習を積んでほしいです。また、残念ながら本大会をもって引退することとなった3年生は、中学校生活での部活動をしっかり振り返り、成果や自分の成長を見つめてほしいです。また、自分たちの思いや願いを後輩に託してほしいです。これまで1・2年生への指導など中心となって牽引してくれた3年生

の皆さんに心から感謝しています。

6月18日(金)1校時に行われた報告会では、各部の代表者が試合結果や成果と課題を全校の皆さんに伝えていました。私からは、全校でコロナ対策にしっかり取り組み、大会を開催できたこと、参加できたことへの感謝の気持ちを伝えました。また、生徒の皆さん一人一人が、部活動ごとに仲間とともに結果をしっかり受け止めて、賞状にならない成果や財産を確認すること、課題となったことは何かを具体的に振り返ってほしいことを述べました。さらに、これまでのプロセスを振り返ることをお願いしました。日々の学校生活、家庭生活を含めた取組が、結果やプロセスに結びつくことを確認してほしいです。この取組を通して見えてきた成果と課題を明らかにして、これからの目標をしっかり見据えて、今後の部活動や諸活動、学校生活、家庭生活に活かして欲しいと思います。

■ 学校の環境整備に感謝
いたします！

今年度も新型コロナウイルス感染症対策のため、例年行われておりましたPTA親子環境整備が実施できない状況にあります。

このような状況の中、(株)水清建設のご厚意により学校の

環境整備をしていただきました。6月16日(水)午前中、紫波地区中学校総合体育大会の1日目であり、授業がないこともあり、学校の敷地内の草刈り、草取りをしていただきました。日頃から地域貢献活動を実施しているとのことで効率よく作業を行っていただきました。

生徒の皆さんが授業を受けていない日に作業を行っていただいたので、このことに気づいていないと思います。このご厚意に学校全体で心から感謝しましょう。

校報
矢巾中
世界に響け 矢中魂
第6号 文責 福士 幸雄

